平成11年〈1999〉9月号 No.733

県民の友

南紀熊野体験博
JAPAN EXPO
リゾートピアわかやま'99
開催期間／平成11年4月29日(祝)▶9月19日(日)

今月のこよみ

健康増進普及月間	1日～30日
障害者雇用促進月間	1日～30日
自動車点検整備推進運動期間	1日～10月31日
老人保健福祉週間	15日～21日
動物愛護週間	20日～26日 空の日 20日

発行 和歌山県知事公室 広報広聴課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 ☎0734 (32) 4111

すべての世代のための社会をめざして

今年は「国際高齢者年」。テーマは「すべての世代のための社会をめざして」です。これは、高齢化の影響は介護や医療をはじめ、さまざまな分野におよび、子どもや若者も含めたあらゆる世代にかかわる問題であるという意味が込められています。

県民の皆さん一人ひとりが、高齢社会を自分のものとして考え、認識を深める機会の年にしていただきたいのです。

おばあちゃん。
また来てもええかなあ…。

国際高齢者年記念事業
ワンデイ・ボランティア

他人に対し何か貢献できないか、というのは誰もが持っている自然の思いです。高校生や社会人に1日ボランティア活動への参加を呼びかけたところ、317人の応募がありました。1年365日のうちのわずか1日の活動ですが、これをきっかけに国際高齢者年の意義を考えていただくとともに、ボランティア感覚を日常の生活の中に取り入れてもらおうとしました。

ワンデイ・ボランティアの参加者は7月と8月、県内42の特別養護老人ホームを訪れ、お年寄りの話し相手、食事や車椅子の介助などにあたりました。

《参加者アンケートより》

「今、高校3年生。残りの時間を誰かのために、そして自分のために使いたいと思い参加しました」（高校生）

「ほんの短い時間でしたけど、外の風を吹き込めたんじゃないかと、少々思い上がりですが喜んでいます」（社会人）

「こっちがお年寄りの方々に支えてもらった気がします」（高校生）

9月は「喜の国いきいき長寿月間」です。
～すべての世代のためにすべての世代が守る人権～

あなたの世代に伝えたい
国際高齢者年記念事業 シニアとヤングへのメッセージコンクール

すべての世代が高齢社会について自分の問題として考え、世代間の理解と協力を進めるため、互いの世代に伝えたい期待や励ましのメッセージ「シニアとヤングへのメッセージ」を募集しました。（主催／福祉のまちづくりフェスタ'99実行委員会）

結果、全国から93点の応募をいただき、このうち入賞作26点が選ばれました。

シニアへのメッセージ部門

【最優秀賞】

産まれてからずっと追いかけているけど
その差は縮まりません　みなさん　それぞれ名ランナーです

群馬県笠懸町　一ノ瀬智子さん（21歳）

【優秀賞】

夏の朝　かさをさして走ってく
おばあちゃんが　かがやいていた

和歌山県有田市　古川　宗弘さん（13歳）

【優秀賞】

おばあちゃん、その話何度も聞いたけど、いいのよ、「今日は初めて」だから

東京都福生市　岡部美智子さん（51歳）

ヤングへのメッセージ部門

【最優秀賞】

「自分の頭で考え、判断し、行動する。そして行動には責任を持つ。」
そんなな大人になって下さい。見本少なくてゴメン。

和歌山県田辺市　宮本　厚子さん（50歳）

【優秀賞】

「なんでか」って？　いや、孫よ笑うな。今植えているのは、お前の孫たちの時代を緑で覆うためなんだ。

福岡県北九州市　松添　鶴次さん（69歳）

【優秀賞】

茶髪にピアス、道路に平気ですわりこむ、それでも笑顔がいいね。
倒れた自転車おこしてくれてありがとう。

愛知県名古屋市　小野　由美さん（42歳）

主な記事
2面 21世紀につなぐ交通ネットワーク
3面 拝啓 県民のみなさまへ
介護保険／結核予防週間／救急の日
4～5面 防災特集
6～7面 同和連載
お知らせ
8面 わかやま北南ニュース
第32回県民文化祭
県知事選挙投票日

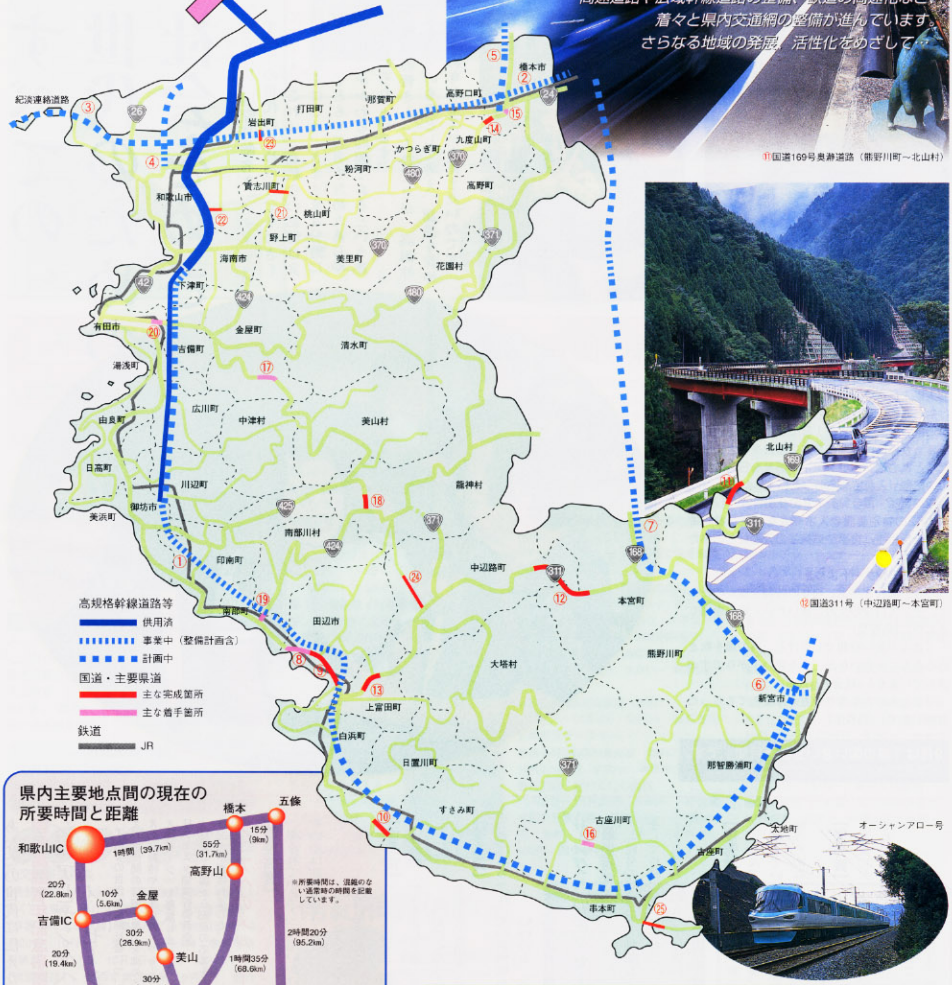
古紙配合率80%再生紙を使用しています。

もっと速く　もっと安全に　もっと快適に
21世紀につなぐ 交通ネットワーク

高速道路や広域幹線道路の整備、鉄道の高速化など、着々と県内交通網の整備が進んでいます。さらなる地域の発展、活性化をめざして…

⑪国道169号奥瀞道路（熊野川町～北山村）

⑫国道311号（中辺路町～本宮町）



県内主要地点間の現在の所要時間と距離

くしもと大橋 9月8日開通！

串本町「大島」と本土を結ぶ美しいアーチ橋が完成し、9月8日に開通します。

大島の島影を思わせる穏やかな放物線を描くこの形式の橋は、本四架橋（尾道～今治ルート）の大三島橋に次ぐ我が国2番目の大きさとなっています。

延長：3,814m　幅員：車道部7.5m　歩道部3.0m

拝啓 県民のみなさまへ

朝夕さすがに涼しくなってきましたが、まだまだ暑い日が続きます。皆さんお変わりございませんか。

この夏一ヶ月余り休養をいただき、休調回復に努めてきたところ、おかげさまで、職務に復帰することができました。県民の皆さまには大変ご心配をおかけしましたが、休んだ間に蓄えたエネルギーとじっくり考えた未来像を今後の県政に活かしていきたいと思います。

南紀龍野体験博も終盤にさしかかりました。和歌山の大自然を舞台にした、この新しい試みに携わられた方々の貴重な経験が今後、各地域の「元気の素」として活かされることを願っています。

苦労して流した汗は必ず報われます。この暑かった夏のことは決して忘れないでしょう。

和歌山県知事 西口勇

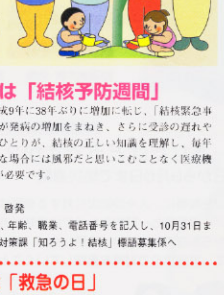
南紀龍野の日

みんなで支えて老後の安心 介護保険

「介護認定」の申請受付は、平成11年10月から各市町村で始まります。

平成12年4月から介護保険制度の開始に伴い、今年の10月から市町村で要介護認定が始まります。市町村によって違いますが、既に介護を受けている方、地域別など順次介護認定の申請を受け付けます。

介護保険制度の内容などくわしくは県庁介護保険対策室☎0734(41)2440へ



9月24～30日は「結核予防週間」

毎年減少してきた結核患者数が、平成9年に38年ぶりに増加に転じ、「結核緊急事態宣言」が出されました。関心の低下が発病の増加をまねき、さらに受診の遅れや重症化などにつながっています。一人ひとりが、結核の正しい知識を理解し、毎年の検診をきちんと受け、咳が続くような場合には風邪だと思いこむことなく医療機関を受診するなどの予防に努めることが必要です。

「知ろうよ！結核」標語募集

テーマ：結核の正しい知識の普及、啓発

申込方法：ハガキに作品と住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、10月31日までに、〒640-8585県庁健康対策課「知ろうよ！結核」標語募集係へ

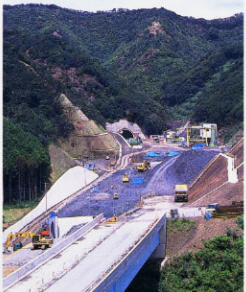
9月9日は「救急の日」

救急医療の正しい知識

現在の救急医療体制は①かかりつけ医、休日夜間急患センターなどの「初期救急医療機関」②入院治療を必要とする重症救急患者を担当する「二次救急医療機関」③脳卒中、心筋梗塞、頭部損傷など重篤救急患者を担当する「三次救急医療機関」＝「救急救急センター」があります。

機能分担に基づく初期、二次、三次の救急医療体制を維持するために、例えば「救命救急センター」を軽症病者が利用すると、重篤救急患者を受け入れられなくなる恐れがありますので、皆さんのご理解が必要です。

救急患者が発生した場合、救急車が必要なときは119番へ。救急車を呼ぶほどでもない時は①かかりつけ医か休日夜間急患センター②そこで受診できなければ（財）県救急医療情報センター☎0734（26）1199（いい救急）へ


①近畿自動車道紀勢線（御坊市～南部町）

②京奈和自動車道　橋本道路（橋本市）

④和歌山北バイパス（和歌山市）

最近の整備状況

路線名	最近の整備状況
近畿自動車道紀勢線	
広川町～御坊市	平成8年3月完成
①御坊市～南部町	平成10年11月起工式
海南市～吉備町（4車線化）	平成11年7月拡打式
南部町～田辺市	平成10年11月拡打式
田辺市～白浜町	平成11年7月拡打式
白浜町～すさみ町	都市計画決定の手続き中
那智勝浦道路	平成10年9月起工式
京奈和自動車道	
②橋本道路（橋本市～高野口町）	平成10年11月起工式
紀北東道路（高野口町～打田町）	平成10年8月都市計画決定
紀北西道路（打田町～和歌山市）	都市計画決定の手続き中
地域高規格道路	
③紀淡連絡道路　新全国総合計画、新道路整備5ヶ年計画に「構想を進める」と明記	
④邑・阪和道路26号和歌山北バイパス	新南海橋事業中
⑤大阪橋本道路国道371号紀見峠道路	平成11年事業着手
⑥五條新宮道路国道168号越路道路	平成11年事業着手
⑦五條新宮道路国道168号本宮道路	平成11年着工準備
主要幹線道路（近年の主な完成・着手箇所）	
⑧国道42号田辺西バイパス	平成9年事業着手
⑨国道42号田辺西バイパス	平成11年3月新住地区4車化完成
⑩国道42号日置川道路	平成9年3月完成
⑪国道169号南道路	平成8年7月一期区間完成
⑫国道311号中辺路～本宮	平成10年12月完成
⑬国道311号上富田バイパス	平成11年3月完成
鉄道網	
JR紀勢本線	
平成9年3月高速化（オーシャンアロー号の導入）和歌山～新宮間20分短縮	
海南駅付近連絡立体交差	平成10年10月完成

海南駅付近連絡立体交差

路線名	最近の整備状況
⑭国道370号学文路バイパス	平成11年3月完成
⑮国道371号新橋本橋	平成10年事業着手
⑯国道371号相瀬～立合バイパス	平成8年事業着手
⑰国道424号修理川バイパス	平成8年事業着手
⑱国道424号甲斐の川バイパス	平成10年12月完成
⑲国道424号南部拡幅	平成9年事業着手
⑳国道480号須谷バイパス	平成9年事業着手
㉑県道和歌山橋本線新貴志橋	平成8年10月完成
㉒県道和歌山橋本線吉礼バイパス	平成8年12月完成
㉓県道泉佐野岩出線根来バイパス	平成9年3月完成
㉔県道熊神中辺路線水上～栗栖川	平成10年3月完成
㉕県道樫野串本線くしも上大橋	平成11年9月完成

地籍調査にご協力を！

地籍調査は、市町村が一筆毎の土地の所有者、地番、地目、面積、境界を正確に調査し、測量するものです。地籍調査を円滑にすすめるためには、みなさんの協力が不可欠です。

地籍フェア'99 IN わかやま ～もっと知ろう！土地のこと～

日時　10月16日（土）～17日（日）10：00～　入場無料

場所　和歌山マリーナシティ「WAVE」

内容

○TV人気キャラクターショー（16日）

○ダチョウ倶楽部のバラエティショー（17日）○お楽しみクイズ

○ふるさと特産品展示即売○古地図、絵地図、測量機器など地図に関するおもしろ展示

○伊能忠敬、井沢弥惣兵衛、大畑才蔵に関する展示

お問い合わせ

県庁水・土地政策課　☎0734（32）7561各振興局農地課及び各市町村にチラシがありますので、ご覧ください。

和歌山県総務部消防防災課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
☎0734 (41) 2262
vol.4
防災和歌山

和歌山県の防災ヘリコプター活動状況！

県防災航空隊員による救出救助訓練風景

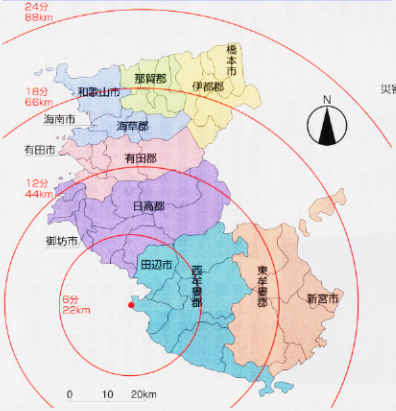
平成8年3月9日に南紀白浜空港を拠点として、和歌山県防災ヘリコプター「きしゅう」が運航を開始して以降、3年6ヶ月になります。この間、山林火災消火活動、救急患者搬送活動、水難者等救出活動をはじめ、大阪府・香川県での大規模山林火災や、福井県での重油流出事故に対する活動など県外での応援活動も行われました。

また、本年の6月3日に奈良県防災ヘリコプターが運航開始され、三重県防災ヘリコプターと合わせて、紀伊半島三県災害等相互応援に関する協定に基づく、防災ヘリによる相互応援が今まで以上に行うことができるようになりました。

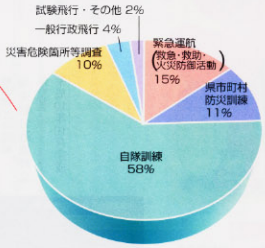
県内の消防本部から派遣された消防職員からなる「和歌山県防災航空隊」は、県民の生命・身体・財産を空から守る任務を迅速適確に遂行できるよう日々訓練を実施しております。

県防災ヘリ「きしゅう」
型式：ベル式412型EP
全長：17.1m
全幅：2.8m
全高：4.6m
定員：15名
航続距離：783km*
巡航速度：243km／h*
＊離陸重量4,309kg、高度5,000ft時

南紀白浜空港からの所要時間と距離



平成10年度運航状況



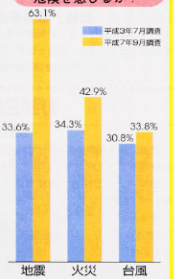
	件数	時間
緊急運航（救急・救助・人災防御活動）	28件	50時間25分
県市町村防災訓練	24件	36時間25分
自隊訓練	116件	190時間55分
災害危険箇所等調査	23件	32時間 5分
一般行政飛行	9件	13時間45分
試験飛行・その他	10件	8時間15分
総運航件数・時間	210件	331時間50分

防災意識－あなたはどうですか？
～8月30日から9月5日まで防災週間～

阪神・淡路大震災を契機に、人々の防災に対する意識は高まりましたが、この意識も一時的なものでは意味がありません。日頃から家庭で防災について話し合い、常に防災意識をもって、家族単位で対策を実践していくことが重要です。

“家族みんなで防災会議”

どのような災害について危険を感じるか？



資料：総理府「防災に関する世論調査」

和歌山県防災気象講演会開催！ 入場無料

県では、風水害と地震災害に備えて、和歌山地方気象台、(財)消防科学総合センターと共催で防災気象講演会を開催します。防災意識・知識の高揚を図るため、是非ともご参加を！

日時：平成11年10月6日（水）
13:30～
場所：県民文化会館小ホール
申込・問合せ先：県庁消防防災課
防災航空班 ☎0734（41）2262
申込期限：平成11年9月28日（火）

防災ボランティア登録状況！

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災の際には、全国から多くのボランティアが被災地に駆けつけて、様々な分野で活躍され、ボランティア活動の重要性が改めて認識されました。

こうしたことを踏まえて、本県では、県内において大規模な災害が発生した場合に、県や市町村と協力して災害救援活動にあたる防災ボランティア登録制度を平成10年9月から開始しました。

今後、防災ボランティアリーダー・コーディネーターの研修会等を通じ、被災者の多様なニーズに迅速に対応できる環境作りを行います。

防災ボランティアとは

和歌山県防災ボランティア登録制度において、「防災ボランティア」とは、専門ボランティア及び救援ボランティアチームをいいます。

専門ボランティアとは

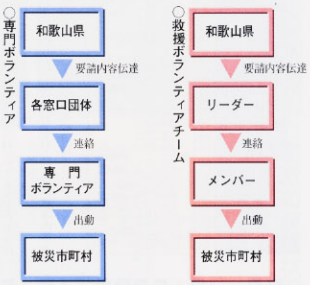
震災等の大規模な災害が発生した場合に、ボランティアとして、専門的な知識及び技能を必要とする災害救援活動にあたる個人又は団体をいいます。

救援ボランティアチームとは

震災等の大規模な災害が発生した場合に、ボランティアとして、リーダーの指揮のもとに、グループで災害救援活動に従事する団体をいいます。

活動の方法は

県内で大規模な自然災害・事故等が発生して、県または県内の市町村から防災ボランティアに対する協力要請がなされると、専門ボランティアにあっては、窓口団体を通じて、救援ボランティアチームにあっては、直接にその内容を伝えます。



専門ボランティア

合計登録団体名等 ・個人／619名 ・10団体／905名

通訳ボランティア

外国人の被災者に対する通訳活動

登録団体名等
- 個人／13名
- 和歌山県警察通訳センター／66名
- 和歌山通訳ボランティアクラブ／56名
- ポケット／9名
- 和歌山国際ボランティア組織／200名
- 田辺国際交流協会／345名
- 善意通訳クラブ／41名
- 海南市市民ボランティアハウス／10名
- 白浜町社会福祉協議会／4名
- 和歌山県／112名

申込み・問合せ先（窓口団体）

紀の国通訳ネットワーク
〒640-8588 和歌山市小松原通1丁目1番地1
和歌山県警察本部通訳センター内
☎0734（23）0110（内線2226）

通信ボランティア

アマチュア無線による情報通信活動

登録団体名等
- 個人／122名
- 橋本市アマチュア無線クラブ／62名

申込み・問合せ先（窓口団体）

（社）日本アマチュア無線連盟 和歌山県支部
〒641-0012 和歌山市紀三井寺678番地（笹井宅）
☎0734（44）3896

手話ボランティア

ろうあ者の被災者に対する支援活動

登録団体名等
- 個人／89名

申込み・問合せ先（窓口団体）

（社）和歌山県聴覚障害者協会
〒640-8034 和歌山市駿河町35番地
県身体障害者総合福祉会館内 ☎0734（33）4324

要約筆記ボランティア

中途失聴・難聴者の被災者に対する支援活動

登録団体名等
- 個人／40名

申込み・問合せ先（窓口団体）

和歌山要約筆記会
〒641-0036 和歌山市西浜三丁目8番42号（山田宅）
☎0734（45）0881

介護ボランティア

避難所等における要介護者への対応、一般ボランティアへの介護指導等

登録団体名等
- 個人／355名

申込み・問合せ先（窓口団体）

和歌山県介護福祉士会
〒646-0012 田辺市神島台6番1号
特別養護老人ホーム真寿苑内 ☎0739（22）3639

※平成11年8月1日現在

救援ボランティアチーム

救援物資の整理・仕分け、避難所の運営補助、被災地における各種情報の収集整理等

登録チーム名
- 紀州梅の郷救助隊／60名
- 社団法人隊友会和歌山県隊友会／550名
- 和歌山民間救援隊／41名
- 社団法人和歌山県柔道整複師会／265名

合計／916名

申込み・問合せ先

和歌山県総務部消防防災課防災航空班
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地
☎0734（41）2262（直通）

おしらせ INFORMATION

県庁・県教育委員会への郵便は　〒640-8585（県庁専用郵便番号、住所記入不要）○○○課あて

「県民の友」もご覧になれる和歌山県のインターネットホームページはhttp://www.wakayama.go.jp/

時…期日・時間　場…場所・会場　定…定員　対…対象・資格　費…費用　申…申込・応募方法　問…お問い合わせ　抽…希望者多数の場合抽選

9

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

募集

県立五稜病院　看護婦・看護士

定 3人程度
対 看護者、資格取得見込者
申 9月24日までに県立五稜病院総務課に応募 ☎0737-52-3221

県立医科大学附属病院　助産婦・看護婦・看護士

定 約60人（うち助産婦3人程度）
勤務場所 医大附属病院（紀北分院）
対 有資格者、資格取得見込者
申 9月24日までに県立医大総務課
問 医大附属病院看護部長室 ☎073-447-2300、紀北分院看護部長室 ☎0736-22-0066

語学教室

英語（初級）Ⅱ 10月13日～2月9日 毎水曜18時30分～（全12回）
スペイン語 ①初級②（初めて）Ⅱ 10月14日～2月3日毎木曜①13時30分②18時30分～（各全12回）
フランス語 ①初級②（初めて）Ⅱ 10月12日～2月8日毎火曜①13時30分②18時30分～（各全12回）
定 各講座25人（先着順）

エンジョイスポーツクラブ（後期）

場 県立体育館・県立武道館
申 県立体育館のスクール　9月22日までに、往復ハガキ（1人1枚、返信先住所、氏名記入）にスクール名等（複数スクールも可）を記入し、県教育委員会保健体育課内スポーツクラブ係 抽　県立武道館のスクール　県立武道館
問 県教育委員会保健体育課内体育協会事業第3係

	スクール名	定員	曜日	時間	参加対象
県立体育館	ソフトテニスA	40	月	10:00～	原則として18歳以上
	ソフトテニスB	40		15:00～	
	エアロビクスA	40		15:00～	
	美容体操C	50		10:00～	
	バレーボールA	50		13:00～	
	バレーボールB	50		13:00～	
	トリムダンス	40		13:00～	
	太極拳A	40	火	13:00～	原則として小1～小6
	なぎなた	20		16:30～	
	少女新体操初級	30		16:30～	
	少女新体操中級	30		17:30～	
	卓球A	50	木	19:00～	原則として18歳以上
	卓球B	60		19:00～	
	卓球C	60		19:00～	
	ソフトテニスC	40		15:00～	
	バレーボールC	50		19:00～	
	エアロビクスB	40		19:00～	
	美容体操A	50		13:00～	
	バドミントンA	50	金	19:00～	小学生から大人まで
	バドミントンB	50		19:00～	
	バドミントンC	50		19:00～	
	バドミントンD	50		19:00～	
	卓球D	40		15:00～	
	ふれあいスポーツ バドミントン・卓球			17:00～	
	ニュースポーツ	40		19:00～	原則として18歳以上
	美容体操B	50		13:00～	
	太極拳B	40		17:00～	小1～小6
	少年少女体操	40		17:00～	
県立武道館	柔道	30	月・木	17:00～	原則として小・中学生
	剣道 初級	30		17:00～	
	剣道 錬成	30		17:00～	

ふるさとと水と土保全対策研究会

昆虫に関する講演、標本展示など
時 10月24日13時30分～
場 わかやま生涯（和歌山リーナンティ）
対 小学生を含む家族 抽
申 ハガキで9月30日までに県行政情報課
問 申込先

青年海外派遣事業

海外の青年たちとの交流やホームステイなど
時 2月27日～3月11日
訪問国 オーストラリア、ニュージーランド（予定）
対 日本国籍を有し県内在住の20歳以上30歳以下の青年13人（選考）
費 21万5千円
申 9月30日までに各振興局県民行政部総務課、県庁青少年課
問 申込先

イカダ釣りに挑戦

時 10月9日～10日（1泊2日）
場 白崎少年自然の家（田良町）
申 9月29日までに電話で会場 ☎0738-65-2351
問 会場

レンガ窯で焼く本格ピザ

時 10月17日
場 紀北青年の家（かつらぎ町）40人（先着順）
申 9月19日から電話で会場 ☎0736-22-5530
問 会場

初級バドミントン教室

時 10月6日～11月24日毎木曜19時～
場 紀北青年の家（かつらぎ町）
対 小学5年～中学生40人 抽
申 9月29日までに電話で会場 ☎0738-65-2351
問 会場

科学実験教室

時 10月23・24日（1泊2日）
場 紀北青年の家（かつらぎ町）
対 小学5年～一般 30人 抽
申 10月9日までにハガキ又は電話で会場 ☎0711-2-0184
問 伊都郡かつらぎ町中飯降1317-3 ☎0736-22-5531
問 会場 ☎0736-22-5530

再就職希望女性の技術講習会

科目 ワープロとパソコン（初歩）
定 20人
場 岩出町総合保健福祉センター
時 11月16日～12月15日の月・金曜9時30分～11時30分
申 10月13～15日会場へ本人来所
問 県女性センター ☎073-435-5245

シリーズ・自分らしさを求めて

講演 「脱・仕事人間のすすめ」
時 10月13日18時30分～
場 県女性センター
対 県内在住一般男、通学 男性40人
申 10月2日までに電話、電話で会場 ☎073-435-5245電話073-435-5247 ※一時保育あり
問 県女性センター

家族とともに～海～

科目 海の幸の種製をつくろう」など
時 10月23～24日（1泊2日）
場 白崎少年自然の家（田良町）
対 小・中学生とその家族 15家族（先着順）
申 9月21日～10月8日に電話で会場 ☎0738-65-2351
問 会場

えせ同和行為には毅然とした態度で対応しましょう

えせ同和行為とは「同和問題はこわい問題である」という誤った意識に乗じて、同和問題を口実にして企業や行政などに不当な利益や義務のないことを求める行為をいいます。

例えば、電話や訪問等による高額図書・物品の購入強要、寄附金や賛助金の強要行為などです。

えせ同和行為は同和問題解決の長年の努力と成果を踏みにじるもので、許し難い行為であり、このえせ同和行為に対処するには、同和問題を正しく理解することが何よりも必要です。

不当な要求は断固として断り、不当な行為に対しては法的な処置をとるなど、毅然とした態度で対応しましょう。

くわしくは県庁同和室、各振興局県民行政部、最寄りの警察署、和歌山地方法務局

同和連載

「同じ目線で話そう」

この連載は、県同和委員会が毎年募集する同和啓発啓発作文の入選作品を掲載しています。子どもたちがそれぞれの生活の中で素直に見つめた「人権」へのまなざし。私たち大人への呼びかけです。

（平成10年度入選作品）

上富田町　上富田中学校　2年　塩地　蘭

私は、「男女のちがいによって人が差別されるとしたら、とてもおそろしいことができない。男女の差別、つまり性差別」といわれるのですが、どうして男女の間に差別があるのだろうか、差などまったくないはずです。

企業などで社員を採用する時、ほとんどの職業で、女の人が合格する確率は男の人よりも低いと聞いたことがあります。これは、まだまだ古い考え方の人がいるから、「女は家庭を守れ」と考えるのでしょうか。でも、女性だっていろんな職業について、男の人と同じ立場で活躍したいと思っているのです。というのは、現在ほとんどの職業を女性が就いてきているからです。私は、これはとてもいいことだと思います。

でも日本では、まだまだ「レディーファースト」が大切にされていないところがあると思います。というよりも、女性に対して「女は○○だから」と、女性の考えや行動を決めつけることが今も残されていると思います。そして、このような考え方が「性差別」のもとになり、民族間題や人種間題にも共通するまちがった考えと結びついているのだと思います。例えば、黒人や黄色人種が白人よりも下に見られたりと、人種的な偏見をもっている根本なのです。

何かの本で読んだのですが、「インディアン・黒人」という言葉が、いろいろな問題を含んでいるので、その人の考えを呼ぶ言葉として適していないそうです。というのは、それぞれの民族の歴史から考えると、例えば、「アメリカ先住民の子孫」であったら「アフリカ系アメリカ人」という呼び名が正しいのだということです。

世界にはそれぞれ長い歴史があり、ちがった言葉や生活習慣を持っています。そして、宗教や文化もちがいますから、人々の考え方も多大さっちがうと思います。

私は「国際理解」という言葉について考えてみました。でも、私たちの上富田町にはまだだ外国人が少なくの、なかなかお互いに理解するというところまではいってません。だから、実際に外国の人と交流をすることも乏しいのです。しかし、これからは外国とあの交流がどんどん広がるでしょう。

「国際理解とはどういうことなのでしょう。それは…お互いの民族の歴史や生活習慣、言葉や文化についてお互いに理解あい、人間関係をつくりあうことだと思います。そして、理解しあおうという気持ちで大切にしながら、自分の考えや気持ちをどんどん相手に伝え、相手の意見も率直に受け止めようとすべきだと思います。

みんな同じなんです。同じ目線で話せば、互いに理解しあえるのは当然のことだと思います。

人権

私たちの人権が侵されている事例を見つけたら、ためらわずに、法務局・地方法務局の人権相談窓口へ通報しましょう。

人権相談窓口　和歌山地方法務局　☎073-422-5101

10

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

★ハガキ申込の場合
住所、氏名（フリガナ）、電話番号、年齢（生年月日）、職業又は学校名・学年、希望講座名など記入してください。

電話番号変更のお知らせ
和歌山市、海南市、海草郡で現在使われている電話番号が9月11日午前2時から変更されます。
変更前 0734−△△−××××→変更後 073−4△△−××××
県庁専用電話番号は0734(32)4111から073(432)4111となります。

定期借地権付分譲住宅

団地名 岸宮ニュータウン（西志田町）
戸数 20戸（公共住宅用住宅の場合）
最低価格 1,600円（月額）
住宅面積 115.32㎡
敷地面積 170.68㎡
地代 1,600円（月額）
※10年経過後土地の買取可
問 県住宅供給公社☎073(425)6885

県営住宅補欠者

①随時募集（先着順）
（一般住宅）

川永（和歌山市）	団地名	棟	号	階	要望戸数	
朝浦（和歌山市）						
八番（野上町）	1	6	39	1	1	1
笑笑（和歌山市）						

（特定公共賃貸住宅）

城北				
ニューかわなが			1	1
今福第一		2	3	1
	4	4	LDK	

問 県住宅供給公社☎073(425)6885

②補欠者募集
問 県住宅供給公社
申 県住宅供給公社
申込用紙配布 9月13日～28日に日高振興局建設部、県庁住宅課、各振興局建設部（海草を除く）
問 県庁用紙配布先

下富安1号（御坊市）	1	2	
下富安2・3・4号（御坊市）			
藤白1・2号（御坊市）			
第二藤白1・2・3号（御坊市）	2	3	1
藤白1・2号（御坊市）			
第二藤白1・2号（御坊市）	2	3	1

県立図書館パソコン講座

時 10月15～17日13時～
場 きのくに志学館（和歌山市）
定 24人（初心者）**抽**
費 1,500円
申 往復ハガキで9月30日までに県立図書館〒640-0051和歌山市西高松1-7-38
問 申込先☎073(436)9530

セミナー「ふるさとの歴史再発見」

内容 第7回＝（全国的に見た和歌山県の伝統宗教）「祈りの名古屋」
第8回＝（紀州北部の町並み）
時 第7回＝9月19日、第8回＝10月17日 **費** 無料
場 県立近代美術館（和歌山市）
申 往復ハガキで「第○回セミナー希望」と記入し、第7回は9月9日、第8回は10月7日までに〒640-8203和歌山市広道20（財）県文化振興センターセミナー係
問 申込先☎073(433)3843

「シャクナゲの森」づくり

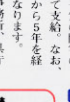
時 10月3日
場 薄摩増山森林公園（能神村）
定 小学生以上227人（先着順）
費 バス利用＝千円（昼食持参）
集合場所 県庁正面玄関前、各総合庁舎前（8～9時）
申 往復ハガキに希望集合場所等を記入し9月22日までに県庁森林整備課、各振興局林務課
問 県庁森林整備課

ごあんない

動物愛護フェスティバル（無料）

しつけ相談、動物ふれあい広場など
時 10月3日12時～
場 わかやま市民ふれあいプラザ（和歌山市マリーナシティ）
問 県庁生活衛生課

要約筆記ボランティア希望者のための説明会



時 9月16、30日、10月7、21日、11月11、25日、12月9日（1回だけの参加可）
場 県身体障害者総合福祉会館（和歌山市）
申 問 和歌山要約筆記会☎073(45)0881

南紀養護学校教育相談

肢体に障害のある子どもたちのための教育相談会を年間を通じて実施
時 毎週月・金曜日
場 南紀養護学校（上富田町）
問 ☎0739(47)2118

わかやま技能フェスティバル99

技能者の社会的地位向上と「ものづくり」の素晴らしさを体感していただくため、優秀技能者の表彰、作品の展示、実演、即売など
時 10月2、3日

消防設備士講習

対 消防設備士免状取得後2年以内及び前回講習受講後5年以内の方
時 10月29日＝田辺市職業訓練センター、11月5、8、10、11、12日＝県民文化会館（和歌山市）
問 県庁消防防災課、各振興局地域行政課

特別児童扶養手当②特別障害者手当③障害児福祉手当

問 県庁消防防災課

①20歳未満で中程度以上の身体障害、知的障害、精神障害のある児童を在宅で養育・監護している父母等
②20歳以上で在宅の精神又は身体に国民年金法1級程度の障害が重複する等著しく重度の障害のある方
③20歳未満で在宅の精神又は身体に重度の障害のある児童
※所得や障害の程度による支給制限があります
問 各市町村、各福祉事務所、県庁障害福祉課

児童扶養手当

離婚などにより父と生計を同じくしていない児童や、父が一定の障害の状態にある児童について支給。なお、支給要件に該当した日から5年を経過すると請求できなくなります。
問 各市町村、各福祉事務所、県庁児童家庭課

住宅金融公庫　返済相談窓口

住宅金融公庫融資を利用した方で、ローン返済が困難な一定の方に必要に応じて返済条件を変更します。
問 受託金融機関の主要店舗及び住宅金融公庫大阪支店（返済）相談専用電話☎06(6281)9569

試験

国民年金は公的年金の基礎

国民年金は20～60歳までの国民全員が必ず加入し、みんなで支え合う仕組みになっています。20歳以上で公的年金（厚生年金・共済組合など）に加入していない人は市町村国民年金係で手続きしましょう。
くわしくは県庁国民年金課
社会保険庁年金相談ホームページ開設
ぜひご利用ください
http://www.nenkin.go.jp/

県立高等技術専門校

資格 高等学校卒業（見込）者又は同等以上の学力を有すると認められる方で、原則30歳以下の方
●和歌山高等技術専門校（和歌山市）
☎0734(72)1253
高卒又は自動車工学科20人、情報マネジメント科15人、電子工学科15人、生産機械科15人、電子工学科15人、中卒以上デザイン木工科15人、建築科20人
●田辺高等技術専門校（田辺市）
☎0739(22)2259
高卒又は自動車工学科15人、OA経理科20人、中卒以上塑性工芸科20人
●新宮高等技術専門校（新宮市）
☎0735(31)3229
高卒又は電気・電子工学科15人、中卒以上建築科20人
期間 各高等技術専門校又は公共職業安定所で配布、10月4～14日受付
※各高等技術専門校で9月25日に日体験入校を実施、1週間前までに事前申込
問 願書配布先

文書専門員

資格 4年制大学及び大学院を卒業（見込）の方で日本式、短縮法学を履修した方及び文書館、公文書館において3年以上の職務経験があり昭和35年4月2日以降に生まれた方
時 9月1日～24日 **定** 1人
問 県立文書館☎073(436)9540

資格免許職等職員採用

時 11月14日
場 日赤会館（和歌山市）
試験 筆記
①保健婦・保健師②臨床検査技師③作業療法士④職員訓練指導員（自動車整備）⑤職業訓練指導員（建築）⑥情報処理員
採用予定人数 各1人程度
資格 昭和45年4月2日～昭和53年4月1日までに生まれた方、その他＝昭和35年4月2日以降に生まれた方、また、各試験区分ごとに資格・免許が必要
申 郵送は9月1～15日、持参は10月12～15日に県庁人事課
申込用紙配布 県人事委員会事務局

県バスポートセンター、各振興局県民行政部総務課、東牟婁振興局市本建設部総務管理課

問 県人事委員会事務局

クリーニング師

時 11月5日10時～
場 県民文化会館（和歌山市）
期 10月1～8日に居住地所管の保健所
問 県庁生活衛生課

歯科衛生士専門学校

募集人数 高卒（見込）以上の方40人（女子に限る）
受付 推せん＝第1回9月4日～10月4日、第2回11月8日～12月7日、一般＝平成12年2月7日に和歌山県歯科衛生士専門学校☎073(431)8616
問 受付先

融資など

小規模企業共済制度加入促進運動

中小企業総合事業団の「小規模企業共済制度」は小規模企業の個人事業主又は会社等の役員の方が廃業・退職された場合、その後の生活の安定・事業の再建のための資金をあらかじめ準備しておく制度です。
問 最寄りの商工会議所、商工会等

マイホーム資金に年金住宅融資

住宅購入資金や増改築等住宅改良資金の融資
対 厚生年金保険加入者で、加入期間が3年以上の方
融資額 年金の80%以内で最高2,890万円まで
融資利率 年2・77%
問 全期間固定金利と2段階固定金利の選択制
問 出張年金住宅福祉協会☎0734(28)2400

考えよう　知ろう　語ろう　北方領土

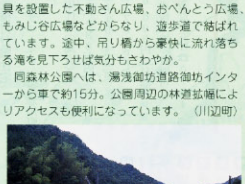
心ゆくまで森林浴

大滝川森林公園

川辺町山野地内で整備が進められていた大滝川森林公園が完成し、のんびりと自然を満喫できる憩いのエリアになっています。

園内は、キノコ型の日よけやイノシシの遊具を設置した不動さん広場、おべんとう広場、もみじ谷広場などからなり、遊歩道で結ばれています。途中、吊り橋から豪快に流れ落ちる滝を見下ろせば気分もさわやか。

同森林公園へは、湯浅御坊道路御坊インターから車で約15分。公園周辺の林道拡幅によりアクセスも便利になっています。（川辺町）



わかやま北南NEWS

和歌山ビッグホエールのライトアップ（和歌山市）

熊野の自然となかよし 小口家族キャンプ村

熊野川に流れ込む清流、赤木川のほとりに小口家族キャンプ村ができました。旧中学校校舎を利用した「小口自然の家」前の広場をこえ、せせらぎを吊り橋で渡れば、そこは管理棟とサニタリー棟も整備され、区画を植木で仕切ったキャンプ村。冷たく澄んだ川はすぐ目の前。深い緑の木々の下、小鳥のさえずり、虫の音を聞きながら大人も子どもも自然を楽しめます。お問い合せ先☎0735-45-2232（熊野川町）

水田をわたる涼風に秋の気配 「日本の棚田百選」に「あらぎ島」（農林水産省選定）

絵に描いたような、きれいな扇形の台地に水田を敷き詰めた「あらぎ島」。この河岸段丘は、高野山を源とする有田川の浸食がもたらしたもの。ここでは、江戸時代初期に開田され、稲作が行なわれてきました。国道480号から眺めると水田から吹き抜ける涼風が心地よく、四季それぞれに美しい景色が楽しめます。（清水町）

和歌山県知事選挙

投票日 10月31日(日)

県選挙管理委員会ホームページ
http://www.wakayama.go.jp/wsenkan.html

催し

県民文化会館 ☎0734(36)1331

劇団四季ミュージカル「ジーザス・クライスト＝スーパースター」 10月13日

県立近代美術館 ☎0734(36)8690

ミュージアムトーク 9月11、25日、10月9日
サンフランシスコ近代美術館展 9月19日～10月24日

県植物公園緑花センター ☎0736(62)4029

ハスの花の写真展 9月11日～10月3日
秋の庶色押し花の作り方 9月19、26日
庭木の剪定と手入れ 10月3日
木工教室 10月9日
秋の催し（園芸市、各種展示など） 10月9～11日
秋の草木染め教室 10月14日

万葉薪能「鶴」

10月10日 18時開演
片男波公園野外ステージ **前売り 3,000円**
問合せ 実行委員会 ☎0734（33）7287

お気軽にどうぞ

○交通事故相談

【常設相談】月～金曜日（東牟婁振興局は水曜日を除く） 場所 県庁交通事故相談所、東牟婁振興局
【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 9月20日、10月4日 受付 13～14時 ●東牟婁振興局 9月17日、10月1日 受付 正午まで
【巡回相談】 ●西牟婁振興局 9月8日 受付 11～15時 ●伊都振興局 9月22日

○県民相談

【常設相談】月～金曜日 場所 県庁県民相談室
【弁護士による相談】9月24日、10月8日 場所 県庁県民相談室 受付 9～11時
【移動相談】由良児童館（由良町）9月17日、ふるさとセンター（九度山町）9月27日、文化センター（清水町）10月1日 受付 13～15時
※くわしくは☎0734（41）2359（交通事故相談）☎0734（41）2356（県民相談）へ

感じます！ 夢と鼓動の新時代－第32回県民文化祭－

秋の足音とともに、今年も9月から県民文化祭が始まります。県内各地で、様々な催しがいっぱい。
今月号では、9月中頃から10月中頃までの催しを中心にご紹介します。皆さんの参加をお待ちしています。
入場券・整理券などについてのお問い合わせは、県庁生活文化総務課へ。☎0734（41）2052

【音楽・演劇など】

●第28回吹奏楽祭（無料）
9月23日 13:30～ 紀南文化会館

●第4回名月に舞う・観月茶会（無料）
9月24日 17:30～ 県立近代美術館・博物館前

●プロフェッショナルデモンストレーション&ダンスパーティー
10月3日 13:30～ 片男波公園健康館（和歌山市） 1,500円

●'99演劇祭ＩＮ和歌山「恋歌（ラヴソング）がきこえる」
10月9、17日 15:00～ 10月8、9、15、16日 19:00～ 和歌浦小劇場（和歌山市）
一般2,000円 中・高校生 1,500円（前売 一般 1,800円 中・高校生 1,300円）

●スペシャルステージ 劇団四季ミュージカル「ジーザス・クライスト＝スーパースター」
10月13日 18:30～ 県民文化会館大ホール ＳＳ席8,400円 Ｓ席7,350円 Ａ席5,250円 Ｂ席3,150円 団体割引有り

【映 画】

●8ミリ・ビデオ映像祭（無料）
10月1日 18:30～ 紀南文化会館 10月16日 18:30（予定）～ 橋本市民会館

【展覧会】

●全日写連和歌山県本部'99優秀作品展（無料）
9月16～20日 9:30～ 県民文化会館県民ギャラリー

●サンフランシスコ近代美術館展
9月19日～10月24日 9:30～ 県立近代美術館 一般1,020円 高校・大学生710円 小・中学生400円 団体割引有り

●第40回県俳画展（無料）
9月29日～10月2日 9:00～ 和歌山市民会館展示室

●第46回総合美術展（無料）
9月30日～10月3日 9:00～ 県民文化会館県民ギャラリー

●第44回海南市美術展（無料）
10月2～24日 9:00～ 海南市民会館

●特別展 きのくにの銅鐸
10月2日～11月23日 9:00～ 紀伊風土記の丘資料館（和歌山市） 一般350円 高校・大学生210円 小・中学生100円 団体割引有り

●第32回和歌山県勤労者美術展（無料）
10月7～10日 10:00～ 勤労福祉会館（和歌山市）

●第46回田辺市美術展覧会（無料）
10月8～10日、15～17日 9:00～ 紀南文化会館

【講座・文芸・茶会など】

●カルチャーセミナー「～お前百までわしゃ九十九まで～大往生と人間の幸せ」
立命館大学教授 木津川 計（無料）
9月18日 19:00～ 車本町文化センター

●平成11年度県高等学校総合文化祭（無料）
囲碁 9月10～11日 やすらぎ荘（那智勝浦町）
書道 9月23～27日 県民文化会館
邦楽 9月23日 県民文化会館
生活体験発表 10月10日 海南高等学校

●文化フェスティバルｉｎわかやま館（無料）
10月1日～11月29日 9:30～ わかやま館（和歌山マリーナシティ）

●紀伊山脈俳句大会 （無料）
10月10日 11:00～ 県民文化会館

●表千家同門会和歌山県支部秋季茶会
10月17日 9:30～ 和歌山市民会館
会員無料

南紀熊野体験博

9月19日まで開催中

すさのお異伝 7/31、8/1

問合せ
■南紀くまの情報センター
☎0739（81）1589
FAX.0739（81）1515
■南紀熊野体験博インターネットホームページ
●アドレス
http://www.aikis.or.jp/kumahaku/
●E-mail
kuma-ta@mb.aikis.or.jp

秋の全国交通安全運動 9月21～30日

運動の重点
①シートベルト着用の徹底とチャイルドシート着用の促進
②高齢者の交通事故防止
③飲酒運転の追放

交通安全フェアわかやま'99

日 時 9月23日 13:00～
場 所 県立和歌山交通公園・交通センター（和歌山市）
問合せ 県庁県民生活課、交通センター ☎0734（73）1721

空の日フェスタ '99／南紀白浜

アクロバット飛行、航空機展示、キャラクターショー、抽選会など
日 時 9月11日 10:00～
場 所 南紀白浜空港（白浜町）
問合せ 南紀白浜空港管理事務所 ☎0739（42）2348

「和歌山の朝日・夕陽100選」募集

テーマ 県内の「心に残る朝日・夕陽のある風景」
応 募 ハガキに場所、時期、時刻などを記入し、9月20日までに県庁観光課内（社）県観光連盟へ
問合せ 応募先 ☎0734(41)2775